

Independent

No.6

美瑛町すだちの教室通信

10月号

令和6年9月20日 発行



学びを「個別最適化」する

文化祭（＝大きな学校行事）が終了し、学校は「日常」を過ごしていく期間になります。3年生は、「進路・入試」がいよいよ差し迫ったテーマとなり、1・2年生についても「学習」に対して目を向けやすい時期となります。落ち着いて自分の学習を振り返ったときに、「自分の勉強の方法はこれでいいのかな?」「自分に合った勉強方法はどんなものがあるのかな?」と考えたことは誰しもあるのではないのでしょうか?

近年、「個別最適な学び」というキーワードを多く耳にするようになりました。「個々の学習進度や個性に合わせて学びを深めること」を意味します。文部科学省によって2021年にとりまとめられたものです。万人に共通し、効果がある学習方法というのは実際にはまれで、自分にとって実があるのであれば、自分に最も良い学習方法である方が、「効果がある、わかる、楽しい」が得られるのだと思います。

例えば、**授業中、板書に時間がかかるため、先生の話聞き逃してしまう**ケースがあるとし、授業では、**板書されたことはタブレットで撮影してみる**とどうでしょう。書くことに対する不安やストレスが軽減され、「聞く」ことに重点を置くことができます。撮影したものは印刷してノートに貼ることも可能ですし、後から家で、じっくりノートに書き写すこともでき、家庭学習の充実にもつながります。



すだちの教室では、お子様にとっての「最適」を模索し、よりよい経験や学びが得られるよう、保護者の方々、学年・学級の先生方と連携を密にしながら「個別の指導計画・支援計画」を共有し、PDCAのサイクルを大切にして支援にあたっています。

参考：滋賀県教育委員会 特別支援教育の視点に立った「個別最適な学び」

～美瑛中学校の1・2年生の保護者の方へお知らせです～

11月14日(木)～11月21日(木)にかけて「保護者面談」（放課後の時間帯）が行われます。**すだちの教室ご利用の方は、ケース会議と兼ねて行き、放課後の保護者面談は行いません。**

後日、学級で配布される保護者面談案内文書（日程調整）には、希望日時を記入せずに用紙のみ学校に提出してください。よろしくお願いいたします。

〈すだちの教室 10月の通級日〉

